

## 効率的な液状化対策が可能な脈状地盤改良工法の開発

井澤淳 荒木豪 小島謙一 舘山勝 大西高明 藤原寅士良

従来採用されている液状化対策工法は、液状化地盤を完全に改良することを前提とした高コストの工法であるため、鉄道路線のような長区間の領域を対象として対策を実施することが困難な場合が多くあります。そこで、動的薬液注入により脈状の改良体を地盤内に作成し、周辺地盤を効率的に低改良率で密実化させることで液状化抵抗の増大を期待した、

脈状地盤改良工法の開発を進めています(図)。本稿では、注入試験による施工性の確認結果や、品質管理手法および液状化対策効果評価手法の検討結果について紹介します。

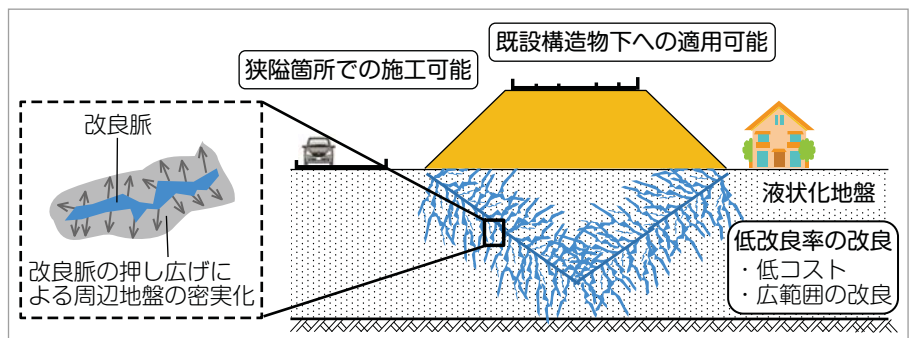


図 脈状地盤改良工法のイメージ図